

令和元年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称			12	東京都台東区立台東病院	部課名	健康部健康課	
選定方法			<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 継続特例	<input type="checkbox"/> 非公募	指定管理者	公益社団法人地域医療振興協会
					指定期間	H31.4.1	～ R11.3.31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	区民の健康保持に必要な医療を提供するため。
(2)	[所在地]	台東区千束3-20-5
	[規模]	延床面積17,328㎡（うち8,046.01㎡は老人保健施設）、鉄筋コンクリート造 病床数120床（一般病床40床、療養病床80床（うち回復期リハ病棟40床））
(3)	[委託事業]	①医療の提供に関する事②病院の施設及び設備の維持管理に関する事③病院の利用に係る料金の徴収、減免及び還付に関する事ほか
	[自主事業]	居宅介護支援事業
(4)	[利用者]	医療が必要な方
	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間]	○入院・初期救急 365日24時間 ○外来受付 日曜日、祝日、12/29～1/3以外（月～金曜日は8:30～11:30及び13:30～16:00、土曜日は8:30～11:30）
(6)	[人員体制]	191名 （内 訳） 医師17（常勤10.5、非常勤6.5）、薬剤師3、放射線技師4、臨床検査技師5、管理栄養士2、社会福祉士2.5、理学療法士15、作業療法士13.8、言語聴覚士4、視能訓練士1、看護職員85（常勤74、非常勤11）、介護職員13、事務26.1 （前年増減） 作業療法士 1.3増、看護職員（常勤） 2.6減、看護職員（非常勤） 2.3増

2. 予算決算

		H29予算	H29決算	H30予算	H30決算
収入	委託料（指定管理料）	44,280,000	44,280,000	44,280,000	44,280,000
	利用料金収入	1,894,021,271	2,020,813,445	2,010,902,833	2,060,285,707
	その他収入（売店業務等）	107,073,720	88,832,625	86,221,512	96,782,430
	計	2,045,374,991	2,153,926,070	2,141,404,345	2,201,348,137
支出	人件費	1,465,345,928	1,440,058,841	1,453,556,562	1,470,154,585
	光熱水費	47,736,000	42,646,713	45,328,800	46,330,003
	維持管理費（委託料・賃借料）	153,413,209	158,549,623	175,832,556	162,896,354
	修繕費	12,420,000	13,819,636	15,645,300	15,404,109
	事業費	456,195,510	450,829,904	454,652,912	452,539,180
	その他支出（売店業務等）	53,008,164	69,779,158	52,647,588	69,007,457
	計	2,188,118,811	2,175,683,875	2,197,663,718	2,216,331,688
収支			-21,757,805		-14,983,551

3. 活動指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
一般病床延患者数	人	13,140	12,982	13,027	13,093
療養病床延患者数	人	13,400	13,636	13,701	13,318

4. 成果指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
病床利用率	%	92.5	91.6	91.8	90.8
1日あたり外来患者数	人	260	261.8	255.8	258.8

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

--	--	--	--	--	--

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている (年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である (一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	マニュアルの整備や研修の実施により、法令等の遵守がなされている。各種計画書・報告書を作成・提出し、労働環境にかかる就業規則を作成する等、適正な施設管理・運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	診療報酬上の施設基準の上位取得等を行い、事業を適切に実施しており、区の慢性期医療を担う拠点病院としての機能を果たしている。自主事業である居宅介護支援事業は、職員の一時的な休職により、介護給付管理件数(請求件数)が減少した。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	建物保守、清掃・衛生管理は専門業者と連携し、適切に行われており、良好な環境が維持されている。修繕についても、日常的な点検を行い迅速に対応している。また、環境への配慮も、職員に周知し施設全体として推進している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	患者満足度調査の実施や意見箱の設置により、要望・意見等を把握し、皆さまのお声委員会の開催によりサービス向上に向けた取り組みが検討されている。平成30年度は、要望を取り入れ、手荷物用のコインリターン式ロッカーを設置した。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	収益の増加により赤字額の縮減は進んでいるが、職員給与費や設備修繕、備品更新費用が増加している。また、自主事業についても、赤字となっているため、さらなる運営の効率化に取り組む必要がある。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好 (110~101) ・ 良好 (100~91) ・ 適正 (90~70) ・ 改善指示 (69以下)

良好 (94 / 110点)	【所見】 収支は赤字であるが、適正な施設運営のための体制整備が行われており、全体として良好な運営が行われている。今後、施設設備の修繕及び備品の更新費用等の増加が見込まれるため、より一層の効率的な運営に取り組む必要がある。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 ・収支について、収益の増加により赤字額の縮減は進んでいるが、職員給与費や設備修繕、備品更新費用の増加により赤字となっている。
--------------------	---	--